青果物の呼吸を抑えて鮮度を維持

"CAコンテナ"

~Controlled Atmosphere~

コンテナ内の酸素濃度を低下させることで、青果物の呼吸による 劣化・追熟を抑制して鮮度を維持

通常:収穫された青果物は、そのままだと呼吸し鮮度が落ちていく



CA技術:酸素濃度を低く一定に保つことで、青果物の呼吸を最小限に抑え鮮度を維持



酸素濃度を通常の21% → 最大5%程度まで低下

呼吸を抑えて劣化・追熟を抑制(イメージ)



CAコンテナ

排出

海上リーファーコンテナに C A 機器※を搭載し、長時間の保管・輸送でも青果物の鮮度を維持 ※大気中の窒素を分離し、コンテナ内に高濃度の窒素を送り込む装置

メリット1 鮮度を維持したまま海上輸送することで、輸送コストを低減

メリット2 急ぐ必要がなく、航空・トラックと比べ柔軟な着日設定が可能

メリット3 海上輸送を利用して全世界に輸送が可能

外気
独自技術の温度調整機能により、
青果物の乾燥を防止
高濃度の窒素を供給し、
酸素濃度を低下

効果の一例



※保存する生鮮品の状態により、鮮度が十分維持されない場合があります。

仕様



内容積	20フィート: 28 m³ / 40フィート: 67 m³ ※一般的な海上リーファーコンテナと同じ大きさ(以下内寸) 20フィート: W2,288mm×H2,263mm×L5,454mm 40フィート: W2,280mm×H2,537mm×L11,590mm
庫内温度 制御	-30°C~+30°C ※0.1°C単位で制御 ※外気温度が-30°C~+38°Cの条件下
電源	必要 ※蓄電機能なし

お問い合わせ先

○NYK Container Line株式会社

TEL: 06 (6206) 5738

○株式会社MTI(日本郵船の研究開発子会社)

TEL: 03 (5222) 7654